

ドッグ豆知識

ドッグの病気や健康、性質などに関する豆知識をご紹介します。

- フィラリア
- ダニ・ノミ
- 狂犬病予防注射

春は予防注射の季節です!

当協会は、毎年春の狂犬病予防注射接種に加えて、フィラリアやダニ・ノミなどの予防を行っています。
「きび・いろは・なつ」は2018年4月18日に狂犬病予防注射を接種。同時に健康診断も受けて、異常はありませんでした。

狂犬病予防

「狂犬病予防法」により、ドッグの飼い主には生涯1回の登録(犬鑑札交付)と、毎年1回の狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。狂犬病予防注射を接種すると「注射済票(鑑札)」が交付されます。ただし、一部動物病院では、注射済票(鑑札)ではなく「狂犬病予防注射済証」(証明書)だけを手渡されます。その場合は、お近くの役所で注射済票交付の手続きが必要です。手続きを忘れてしまうと、行政の注射済票は交付されないため、「狂犬病予防注射を受けていない」と思われるためにも注意しましょう。

フィラリア予防

フィラリア(犬糸状虫)はドッグの心臓にすみつく寄生虫で、蚊を介して感染します。一度の感染でも、心臓が変形すると元に戻ることはなく、死に至る場合もあるので感染前の予防が重要です。予防薬は、蚊が出始めて1か月後から、蚊がいなくなって1か月後まで、月1回投薬します(蚊の発生時期は地域によって異なります)。

ノミ・ダニ・マダニ予防

昨年、西日本の女性が野良猫にかまれた後でマダニが媒介するウイルス感染症を発症して死亡したというニュースがありました。当協会のかかりつけ獣医師からも、ノミ・ダニ・マダニの予防をしっかり行うように忠告をいただいています。犬は、ダニにかまれても症状が出ないことも多いです。しかし、マダニの吸血により感染する「バベシア症」には特効薬がなく完治が難しいこと、人にも感染する人畜共通感染症であること、ノミ・ダニ・マダニがさまざまな病原体を媒介することなどから、予防薬を使用して対策を施すのが賢明です。ノミ・ダニ・マダニの予防薬には、飲むタイプの錠剤とソフトチュアブル、液体の薬剤を滴下するスポットタイプの3種類があります。



犬鑑札
登録番号が記載されています。



狂犬病予防注射済票
狂犬病予防注射済票は、首輪等、犬自身に装着することが法律で義務付けられています。

おしらせ

いきがいライフたかまつ

「おかやまオレンジカフェ(認知症カフェ)」

集団ドッグセラピーをご活用ください! (毎月2回)

開催日時 毎月第2・4水曜 13時~15時
※ドッグセラピーは13時30分頃から20分程度

メニュー ドリンク(お菓子付き)各100円
※コーヒー、紅茶、玉露ほか

場所 いきがいライフたかまつ 1階・地域交流ホール
(岡山市北区立田586-1 / tel(086)287-8880)

喫茶協力 「ひまわりの会」(備中高松地域ボランティア団体)
地域のみなさんがボランティアでカフェを運営していただきます。
※ご高齢のお客様の好み、安全性などに配慮し、当施設が選んだ食べやすいお菓子を提供しています。

参加申し込み先

有限会社かりゆしドッグセラピー事業部 E-mail dog_therapy@ikenaga-group.jp ※見学、ご家族の付き添いも遠慮なくご連絡ください。

(お問い合わせ)

有限会社かりゆし ドッグセラピー事業部

〒701-1333 岡山県岡山市北区立田587番地
TEL.086-905-0111(直通) FAX.086-287-8261
E-mail. dog_therapy@ikenaga-group.jp

<http://www.therapydog.jp>



燦々 Sansan

有限会社かりゆし
ドッグセラピー事業部 会報誌

Vol. 28 / 春号
2018年

Contents

- ドッグセラピー症例報告
- 活動報告 / オレンジカフェ
- コラム / ドッグセラピーの現場から
- トピックス / 「なつ」の成長日記
- 新スタッフ & 仲間の紹介
- ドッグの豆知識 / 春は予防接種の季節です!

【活動報告】

意欲低下による 昼夜逆転の改善を図る症例報告

〇さん(81歳・女性) 実施期間:2018年1月~継続中
担当セラピスト:藤田治英子 担当ドッグ:いろは

ドッグセラピー導入後は笑顔が増え、 コミュニケーションや活動性が増加

〇様には意欲低下の症状が見られ、日中、傾眠傾向になることがあります。そこで、犬を飼われていた経験があり、「犬が好き」という〇様に対して、日中の活動性の向上や廃用性症候群の予防・軽減等を目標にドッグセラピーを導入しました。ドッグと触れ合っている間の〇様には、「普段見られない笑顔が出る」「人とのコミュニケーションが増える傾向にある」「自ら進んで手を動かし、ドッグに触れようとする」など活動性の向上が見られました。また、約1か月のドッグセラピーによる介入の結果、〇様はドッグの名前を記憶なさり、「こうやって来たのを覚えている」などの発語が見られました。ドッグを認識していただくという、第一段階の目標を達成された〇様は現在、笑顔で「どうしたん?」などとドッグに話しかける「自発的な発語」が見られるようになり、ドッグへの愛着心も持たれるようになりました。



課題・問題点

- ① 意欲低下によって自発的な行動が少なく、日中は傾眠傾向にある。
- ② 活動量の減少により、筋力低下をはじめとする廃用性症候群や、夜間の睡眠量不足などを引き起こすおそれがある。

目標

- ① 発語・行動・表情などの自発性の向上の促し。
- ② 自発行動の誘発による活動量の拡大と廃用性症候群の予防・軽減。

ドッグセラピー導入後の変化

・セラピードッグが介入すると自発的な発語・行動・笑顔が見られるようになる。飼い犬との違いについて、また、セラピードッグについての話を多くする。
・ドッグと一緒に撮った写真の話をするなど、短期記憶が見られる。
・「犬が来るなあって言っとったんじゃ」と第三者にドッグの話をしたり「セラピードッグが来ることを楽しみにしている」という気持ちを表現したり、ドッグに関する自発的な発語が見られる。

セラピー実施方法 頻度:週2回(各20分程度)

- ① セラピードッグ(いろは)との自由な触れ合いを通じ、気分転換による意欲向上とコミュニケーションの促し。
- ② セラピードッグと触れ合うことで日中の活動性を上げる。

【活動報告】

毎月第2・4水曜

オレンジカフェで大人気の「きび」「いろは」

月2回の「オレンジカフェ」集団ドッグセラピーでレクリエーションを展開しています！

現在、「きび」と「いろは」がオレンジカフェの集団ドッグセラピーを担当しています。セラピストとドッグがペアを組み、毎回、前半に、参加者様ひとりひとりのもとへ挨拶に伺います。その後、毎回違うワークやゲームを、ドッグと一緒に体験していただき、触れ合いの時間を楽しんでいただいています。



「このぼり」の壁画をつくるワークを行いました！



折り紙をちぎって台紙に貼り、このぼりの「うろこ」を作っていました。



撮影日：4月25日

column

コラム ドッグセラピーの現場から

vol. 12

人と関わるのが大好きなドッグが自分で考えて行うセラピー

セラピードッグの「犬らしい」「愛くるしい」自然な姿や表情・しぐさが、利用者様の「守ってあげたい」「触れたい」という感情や自発的な行動、発語などを引き出します。だから、当協会のセラピードッグたちは、安全・衛生管理やトレーニングを十分受けてはいるけれど「犬らしい」魅力を持っているのが特長。その点が、盲導犬や聴導犬などの補助犬とは違います。ドッグが利用者様と向き合い、自分で考え、安心して行動できるように、私たちセラピストはドッグを支えて見守っています。

topics

「なつ」の成長日記

セラピー・デビューに向けてがんばっています！

ラブラドル・レトリバーの「なつ」は、人が大好き！初めて出会った利用者様にもしっぽをふって大喜びしながら接する姿に、スタッフ一同、セラピードッグとしての才能と将来性を感じています。セラピー・デビューに向けて着々と準備を進めていますので、引き続き応援よろしくお願いします。



なつ 2017年5月3日生まれ メス♀
ラブラドル・レトリバー

プロフィール

警察犬訓練所から生後3か月でドッグセラピー事業部へ。
父親はJKCドッグショーでチャンピオン獲得。とても賢く、人が大好き！



わしや えり
鷲矢 絵里さん

プロフィール

広島県出身。岡山理科大学専門学校ペットビジネス学科
コンパニオン・ドッグコース卒業。訓練所スタッフとして4年
間の勤務、病院勤務経験あり。ドッグ歴14年。

メッセージ

病院での勤務を経験し、ご高齢の方々と接するなかでセラピードッグの活動や効果に興味を持ち、当協会に入職しました。今までの経験を生かしつつ、さまざまな知識を新たに吸収し、セラピストを目指して頑張ります。よろしくお祈りします。



2018年の目標

- ・認知症に関する知識を身につける
- ・ドッグとのコミュニケーションを深める
- ・セラピストとして必要な知識・技術を学ぶ



とみなが まき
富永 真生さん

プロフィール

愛媛県出身。「学校法人河原学園」河原アイペットワールド
専門学校ドッグトレーナー・ペットビジネス学科を2018年
3月に卒業後、入職。ドッグ歴は3年。

メッセージ

専門学校の授業で「ドッグセラピー」について学んだことがきっかけで、この仕事に興味を持ち、入職しました。まだ、わからないことが多く、技術や知識も未熟ですが、立派なセラピストになれるように頑張ります。



2018年の目標

- ・ドッグたちとの信頼関係を築く
- ・ドッグセラピーに必要な知識や技術を身につける



Haru
はる 黒柴

2018年2月4日生まれ
オス♂

プロフィール

倉敷市の信頼できるブリーダーさんから迎えました。きょうだい(オス2・メス1)の中では一番おっとりした、大人しい性格です。だからといって、ほかのドッグたちに負けない強さも。ワクチン・駆虫など完了。屋外フィールドにデビューしました。利用者様やスタッフみんなのアイドル的存在となっています。

新しい仲間が加わりました！



フィールドで元気に走り回る「はる」

